

授業アンケート(授業科目について・歯学部共通様式)

※ 各数値は質問回答者の平均を表す。1が最もよい、5が最も悪いの5段階で、1に近づくほどよい。2.5以上に黄色。

※ 問2、10、12、14は直前の質問で「悪い」と回答した者のみ多い・少ないを2択で答えさせる形式のため、平均を取る指標として適切ではないことから、今回の集計項目から除外した。

	1. この科目の教科書は、ちょうど良い量である。	2. 問1で、そう思わないと答えた場合、多いですか、少ないですか。	3. この科目の教科書は、内容が理解しやすい。	4. 授業内容は、実習も含めて段階的に進められていると思う。	5. この科目は、教養科目や基礎科目などを含めて、他の科目とバランスがよく取れていると思う。	6. この授業科目は、教育要項の予定どおりに進んでいる。	7. あなたは、この科目の授業によく出席し、意欲的に学ぼうとしましたか。	8. この科目の実習は、理解しやすい。または、わかりやすい。	9. この科目の実習進行速度は、ちょうどよい速さである。	10. 問9で、そう思わないと答えた場合、速いですか、遅いですか。	11. この科目の実習資料は、ちょうど良い量である。	12. 問11で、そう思わないと答えた場合、多いですか、少ないですか。	13. この科目の全体の実習時間は、理解するのにちょうど良い。	14. 問13で、そう思わないと答えた場合、多いですか、少ないですか。
解剖学(2年)	1.679		1.643	1.625	1.625	1.536	1.482	1.661	1.786		1.714		1.750	
発生学・組織学(2年)	1.545		1.591	1.523	1.568	1.545	1.523	1.591	1.614		1.727		1.636	
生理学(2年)	1.740		1.820	1.600	1.700	1.560	1.640	1.700	1.720		1.660		1.740	
生化学(2年)	1.226		1.358	1.302	1.302	1.283	1.264	1.132	1.170		1.208		1.226	
病理学(2年)	1.800		1.889	1.889	1.889	1.800	1.667	2.044	2.222		2.089		2.067	
微生物学・免疫学Ⅰ	1.489		1.533	1.444	1.489	1.467	1.444							
薬理学(2年)	2.125		1.800	1.625	1.700	1.600	1.600	1.675	1.625		1.575		1.675	
歯科理工学(2年)	1.957		2.022	1.783	2.043	1.609	1.609	1.978	1.978		1.978		1.935	
衛生学・公衆衛生学	2.000		1.897	1.897	2.000	1.846	1.821	1.821	1.795		1.769		1.795	
医学統計学	1.813		1.979	1.667	1.771	1.583	1.563							
専門英語(2年)	1.945		1.891	1.855	1.909	1.764	1.818							
病理学(3年)	2.366		2.463	2.439	2.415	2.244	2.268	2.683	2.512		2.707		2.659	
微生物学・免疫学Ⅱ	2.059		2.255	1.824	1.863	1.745	1.686	1.882	1.882		1.941		1.902	
薬理学(3年)	2.738		2.714	2.429	2.452	2.119	2.238							
歯科理工学(3年)	2.000		2.148	1.815	2.037	1.704	1.741	1.741	2.000		2.037		2.000	
社会と歯学	2.244		2.356	2.089	2.267	2.022	2.067	2.178	2.156		2.222		2.200	
歯科放射線学	2.583		2.750	2.528	2.500	2.389	2.306							
医科学総論	2.308		2.346	2.096	2.269	2.058	2.096							
医療リベラルアーツ	2.106		2.085	2.064	2.106	1.894	1.979							
IDP	2.535		2.442	2.465	2.419	2.093	1.977	2.233	2.233		2.140		2.395	
DTP	2.655		2.552	2.345	2.379	2.172	2.172	2.241	2.276		2.207		2.379	
TxAD	2.556		2.444	2.074	2.333	1.926	2.000	2.148	2.407		2.259		2.370	
コア歯学教育演習基礎	2.327		2.184	2.265	2.327	2.020	1.837							
専門英語(4年)	2.256		2.513	2.538	2.538	2.538	2.564							
FR	2.571		2.250	1.893	2.179	1.821	1.571	2.143	2.286		2.143		2.321	
MSD-Ⅰ	2.741		2.889	2.444	2.630	2.481	1.963							
SmAD	2.485		2.485	2.182	2.333	2.182	2.000							
AST	2.800		2.600	2.000	2.367	2.067	1.967							
TxCH	2.325		2.350	2.025	2.150	2.100	1.875	2.000	2.075		2.125		2.075	
AD	2.654		2.269	2.500	2.654	2.423	2.231	2.077	2.038		2.038		2.077	
医科学(5年)	2.206		2.143	2.111	2.111	1.937	1.841							
総合講義(Ⅰ)	2.661		2.516	2.565	2.677	2.290	1.984							

授業アンケート(各科目独自設定形式)

※各数値は質問回答者の平均を表す。1が最もよい、7が最も悪いの7段階で、1に近づくほどよい。

※「社会と歯科医療・チーム医療(3年)」のみ、1が最もよい、4が最も悪いの4段階で、1に近づくほどよい。

歯科専門体験実習	2.404	2.404	2.660	1.787	2.191

基礎科学演習	2.623	2.566	1.792	3.245

社会と歯科医療・チーム医療(3年)	1.910	1.927	1.893	2.021	2.159	1.957	2.009	2.035	1.966	2.320

コア歯学教育演習(Ⅱ)	2.780	2.927	2.195	2.634

社会と歯科医療・チーム医療(5年)	4.431	4.492	4.446	5.015	4.846	4.923

総合講義(Ⅱ)	1.914	2.588	2.571	1.771	2.057	2.200	2.543

コースアンケート

- ※ 各数値は質問回答者の平均を表す。1が最もよい、5が最も悪いの5段階で、1に近づくほどよい。
 ※ 問2、5、8、12は速い・遅い、多い・少ないなど、よい悪いと異なる指標のため、今回の集計項目から除外した。
 ※ 平均値の大きい順3科目に色を付した。

科目名	平均 / 1.この科目の講義は系統的に構成されていますか。	平均 / 2.この科目の講義の進行速度はどうか。	平均 / 3.この科目の講義は理解しやすかったですか。	平均 / 4.この科目の講義資料は理解しやすかったですか。	平均 / 5.この科目のWebClassはありましたか。	平均 / 6.WebClassの項目はどうか。	平均 / 7.WebClassのコンテンツの内容は良かったですか。	平均 / 8.この科目の配布資料の量はどうか。	平均 / 9.この科目の試験は適切でしたか。	平均 / 10.この科目の講義を総合的に評価して下さい。	平均 / 11.この科目の実習は講義と連携して構成されていましたか。	平均 / 12.この科目の実習の進行速度はどうか。	平均 / 13.この科目の実習は理解しやすかったですか。	平均 / 14.この科目の実習を総合的に評価して下さい。
IDP	2.122		2.415	2.537		2.561	2.415		2.829	2.610	1.854		2.024	1.951
DTP	2.333		2.500	2.300		2.533	2.467		2.700	2.600	1.867		1.933	2.100
TxAD	2.200		2.680	2.640		2.760	2.720		2.720	2.640	1.880		2.080	2.080
FR	2.000		2.118	2.059		2.412	2.353		2.529	2.118	1.529		1.941	1.824
MSD- I	2.429		2.500	2.500		2.286	2.071		2.500	2.429				
SmAD	2.114		2.429	2.514		2.286	2.057		2.571	2.457				
AST	2.067		2.500	2.433		2.167	2.100		2.267	2.267				
TxCH	2.538		2.577	2.538		2.769	2.538		2.808	2.769	1.654		1.769	1.769
AD	2.538		2.577	2.538		2.769	2.538		2.808	2.769	1.654		1.769	1.769

CBTに関する学生アンケート(1月30日 CBT本試験直後に実施、有効回答43)

I. CBTを受験しての意見等

1	CBTのための勉強を始めるべき時期				
	3年次最初から	4年次の直前から	4月～7月	夏休みから	10月～
	7 16.3%	5 11.6%	6 14.0%	16 37.2%	7 16.3%
2	CBT PASSのなかの問題をすべて修得すべき時期				
	春休み前	春休み後	夏休み前	夏休み後	10月～
	2 4.7%	2 4.7%	11 25.6%	13 30.2%	15 34.9%
3	CBTのために必要と考える平日の勉強時間				
	1日3時間以上	1日2～3時間	1日1時間程度	週に3～4時間	週に2時間未満
	14 32.6%	18 41.9%	7 16.3%	3 7.0%	1 2.3%
4	CBTのために必要と考える土日、祝日の平均的勉強時間				
	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	1時間未満
	27 62.8%	6 14.0%	7 16.3%	2 4.7%	1 2.3%
5	ネット模試と比較した難易度				
	とても簡単	やや簡単	普通	やや難しい	難しい
	1 2.3%	5 11.6%	6 14.0%	16 37.2%	15 34.9%
6	コア歯学教育演習Iと比較した難易度				
	とても簡単	やや簡単	普通	やや難しい	難しい
	2 4.7%	6 14.0%	10 23.3%	12 27.9%	13 30.2%

II. CBT受験前の取り組み状況

1	CBTの勉強を意識し始めた時期				
	3年次最初から	4年次の直前から	4月～7月	夏休みから	10月～
	3 7.0%	2 4.7%	4 9.3%	11 25.6%	23 53.5%
2	CBTのための勉強を始めた時期				
	3年次最初から	4年次の直前から	4月～7月	夏休みから	10月～
	0 0.0%	4 9.3%	1 2.3%	7 16.3%	31 72.1%
3	CBT PASSの問題の学修を一通り終えた時期				
	春休み前	春休み後	夏休み前	夏休み後	10月～
	2 4.7%	3 7.0%	2 4.7%	27 62.8%	9 20.9%
4	CBTのための平日の勉強時間(直前)				
	1日3時間以上	1日2～3時間	1日1時間程度	週に3～4時間	週に2時間未満
	22 51.2%	10 23.3%	3 7.0%	5 11.6%	3 7.0%
5	CBTのための土日、祝日の平均的勉強時間(直前)				
	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	1時間未満
	29 67.4%	7 16.3%	2 4.7%	3 7.0%	2 4.7%

III. CBTに関する情報提供についてどのくらい印象に残っているか

1 「CBTの成績8割以上がストレート進級、国試合格には必要」

よく覚えている	かすかに覚えている	覚えていない
33	9	0
76.7%	20.9%	0.0%

2 「適切な対策を早期に始めるとCBTも国試も確実に合格する」

よく覚えている	かすかに覚えている	覚えていない
34	8	0
79.1%	18.6%	0.0%

IV. CBT対策教育について

1 CBT本試験に役立った対策(1つ選ぶ)

学内での対策	基礎の講義・実習	コース講義・実習	ネット模試	麻布Web講義
21	6	7	9	1
48.8%	14.0%	16.3%	20.9%	2.3%

2 学内対策の中で役立ったもの(複数選択可)

DESS	コア基礎(3年)	コアI(4年)	CBT学内試験	ない
8	5	27	16	8
18.6%	11.6%	62.8%	37.2%	18.6%

3 DESSについて役立ったもの(複数選択可)

基礎	臨床一般	臨床実地	役に立たない	やらなかった
19	13	11	6	5
44.2%	30.2%	25.6%	14.0%	11.6%

4 CBT模試等で役立ったもの(複数選択可)

CBT学内試験	ネット模試(DES9月)	ネット模試(麻布11月)	ネット模試(DES有志のみ)	ない
7	22	25	20	6
16.3%	51.2%	58.1%	46.5%	14.0%

V. 自由記載欄

● 後輩へのアドバイス

【主に教材について】

- ・PASSや辞典、どちらかを信用するのはやめましょう。両方隅々までやるのが一番です。
- ・「ちゃんと」勉強すればちゃんとできるようになるはず。CBTPASSを隅々まで覚えたら、ある程度はいけます。あとはCBTPASSを隅々まで覚える時間と根気と体力がいります。僕にはできませんでした。
- ・参考書の文字だけ読んで分かった気になってはいけません。図や写真をよく見ることが重要。
- ・CBTの辞典、セルフチェックCBT、PASS、口腔外科セレクトアトラス、教科書、各講義のレジメ、いろいろやりましたが最後は教科書と3,4年で自分が作ったノートが一番役立ったと思います。
- ・CBT辞典やCBTPASSのまとめの本や問題集だけでなく、レジメで絵や写真を見たほうがいい。
- ・DESS演習をする必要がある。日々の勉強
- ・CBTPASSは使えない。全般があるかわりに細かい所や画像が少なく、最後の確認程度に使うのがよいと思う。結局は普段の講義と教科書が一番。

【主に日々の講義等について】

- ・ 普段の講義を大切に、その日の復習はその日のうちにし、知識を確実に習得していけば、特別にCBTのためにあわてて何かしなくてもきちんとして点をとれると思います。頑張ってください。

【主に勉強習慣について】

- ・ 普段から勉強することを習慣づけておくことが大切だと思います。
- ・ 少しずつでも勉強する習慣が必要。本番は簡単と言われるが全くそんなことはない。
- ・ 基礎大切
- ・ 4年の臨床講義を履修している時点で、ある程度完璧にしておけばCBT直前に焦らなくてすむ。
- ・ 早いうちから対策できれば、それほど難しいテストではないと思います。最低問題集は2周やって、多くの問題に取り組み、出題傾向に慣れましょう。
- ・ コース期間中はコースの勉強に集中するため、CBTの勉強は夏休みなどの長期休暇を利用して早めに始めた方が良かった。
- ・ 早期から取り組んだ方がいいのは当たり前ですが、4年時はコースの勉強も12月まで続くので中々勉強の時間をとることができないと思います。自分もそうでした。コースが終わった後に前期でやったことや、後期の科目をもう一度勉強し直すのは時間的に厳しいのでDESSをスキマ時間などにやることをおすすめします。必修だけでいいので基本事項を忘れないようにしてください。そうすれば12月から始めても間に合うと思います。
- ・ 4年時ではコースの臨床ばかり勉強するため、基礎は自分が思っている以上に忘れていく。特に社歯の範囲は広く、CBT問題数も多い為、早めの対策が必要。ネット模試は、CBTの雰囲気を実感するためにも有効。
- ・ 先生に勉強を早めに始めるようにと言われるが、結局その人自身がやる気にならないと意味がない。

【その他】

- ・ 本番は模試やCBTPASSで解いたことのない問題が出ます。
- ・ CBTの問題も国試同様に年々難しくなっていくのではないかと思うのでしっかりと対策をした方がいい。
- ・ 年々CBTの合格基準が上がってきている。

● 教材について

【役に立った】

CBTPASS
CBTの辞典
教科書
講義レジュメ
口腔外科アトラス
パーフェクトマスター
必修問題(Answer実践)
CBT模試解説書
サイドリーダー
普段の自分の講義ノート
DESS
セルフチェック基礎・臨床
理工・武本先生のレジュメ
ASTでまとめたノート
Keywordsの問題集
歯科国試パーフェクトマスター

【役に立たない】

CBTPASS
CBTネット模試DES

● CBT対策に関するコメント

【コア歯学教育演習(I)について】

- ・直前のコア歯演習3回分は復習に役に立ったので、このまま続けてほしいと思いました。
- ・コア I の授業をもっと早い時期からやってもらえたらいいなと思いました。
- ・コア歯の講義はしっかりと理解しようとして受講すれば役に立つと思いますが、生徒に答えさせ、あまり解説を行って頂けない講義もあり、先生の解説が聞きたいと思いました。
- ・コア歯学演習は力試しするにはよいが、問題が返ってこない上に、授業は各科で力の入れようがマチマチで90分かけてやる必要がないものもしばしばでした。問題をわたしてくれれば、自分で復習もできるのにもったいないです。
- ・コア歯学の解説の際、全教科のレジュメがあると嬉しい。科目ごとに何をやったのか復習がやりづらい。
- ・もっと対策の難易度を上げて欲しい。コア歯学演習のテスト回数をA,B,Cの3回だけでなく、20回くらいテストをして、解説をもっと短くしてほしい。

【科目・コース等】

- ・ADの時期をズラしてほしい。実際FRと重複する内容が多く、FR後にやってもらえるのが個人的にはうれしい。
- ・4年の講義はよく聞き、復習すること。

【傾向・教材について】

- ・CBT本番はコア I よりも簡単と言わないでください。コア I よりさらに掘り下げた問題が出ます。

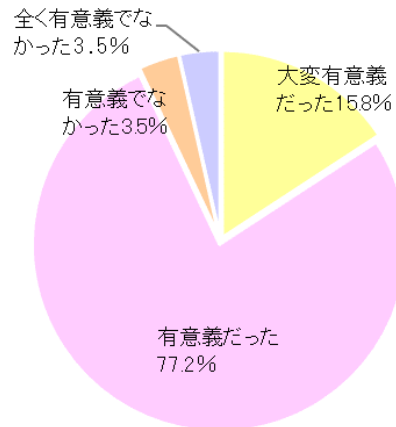
51 期生臨床実習アンケート調査—実施結果

(2020.4 調査/院内生 62 名中 57 名回答)

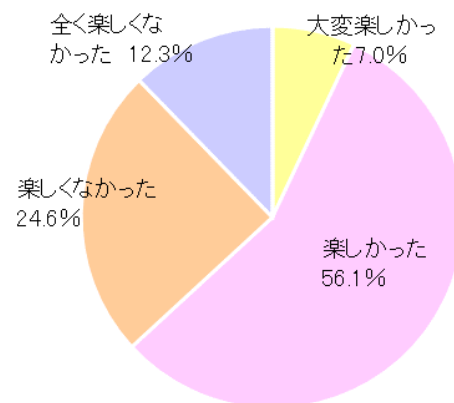
5 年次の臨床実習を通して感じた点を率直に回答してください。

1. 実習は有意義でしたか？ 実習全体の感想を聞かせて下さい。

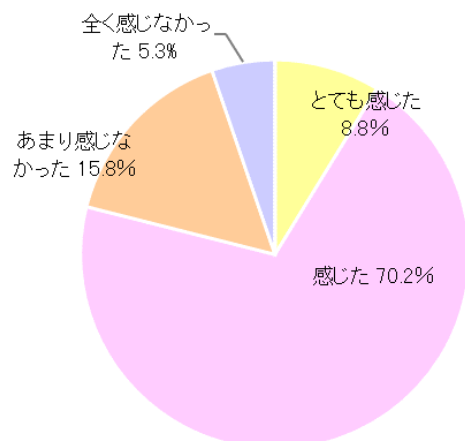
1) 実習は有意義でしたか？



2) 実習は楽しくできましたか？

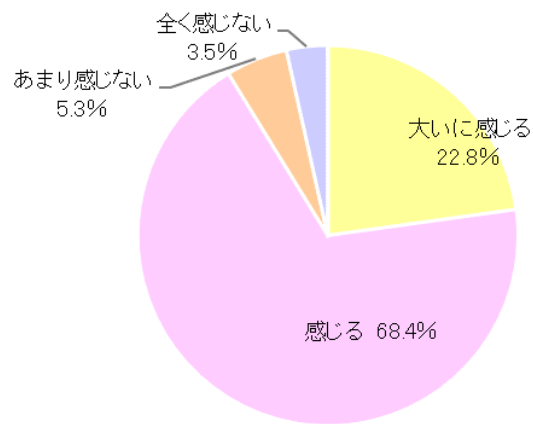


3) 臨床実習を通して、歯科医師の仕事に魅力と誇りを感じましたか？

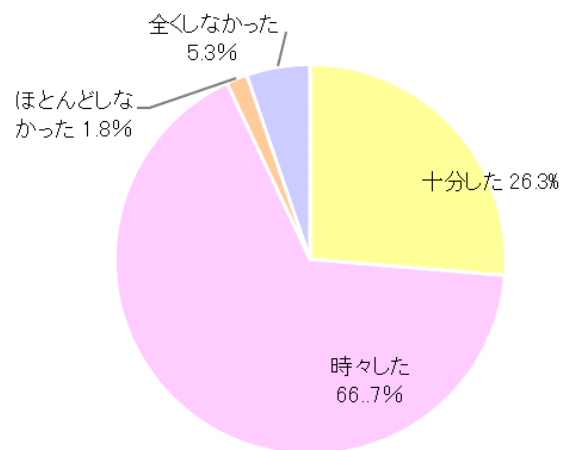


2. 実習への取り組みはどうでしたか？

1) 自分は積極的に実習に取り組んだと感じていますか？

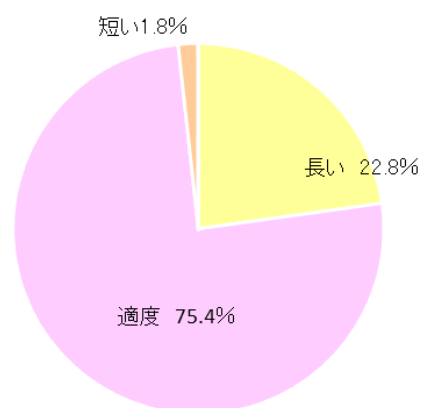


2) 予習あるいは復習をしましたか？



3. 実習の期間・時間などについて感想を聞かせて下さい。

1) 臨床実習期間（2019年4月2日～2020年3月6日）の長さはどうでしたか？

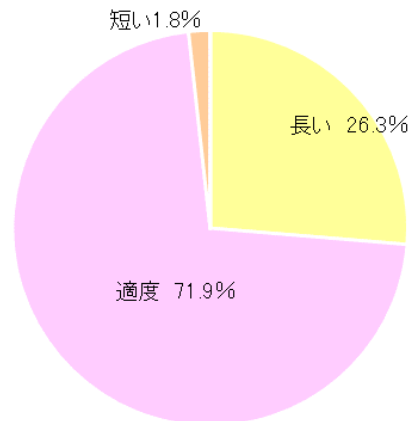


◆ 「長い」・「短い」と回答した方は、適度と思う期間を書いてください。

「長い」

- ・ 7 か月
- ・ 2 月末まで 2 人
- ・ 1 月末まで
- ・ ケースが終わって 1 か月半くらい時間があまった。
- ・ 年末に終わるくらいが良い。 3 人
- ・ 半年

2) 1 日の実習時間の長さはどうでしたか？

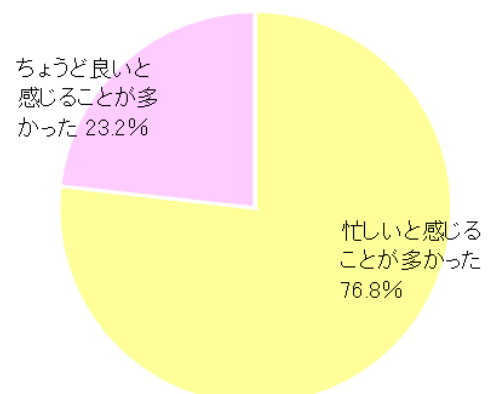


◆ 「長い」・「短い」と回答した方は、適度と思う期間を書いてください。

「長い」

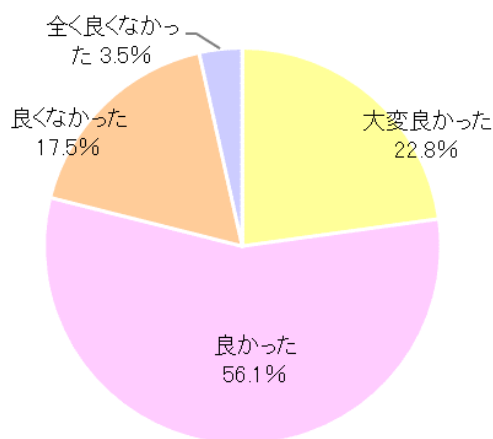
- ・ 8 : 30 ~ 16 : 20
- ・ 17:00 でしっかり終わってほしい。
- ・ 先生に会うために 21 時から 22 時まで待つのは時間の無駄である。
- ・ 放課後に残る時間が長い。
- ・ 口腔リハビリテーション学先生を探す時間がかかりかかりました。
- ・ 16:00 まで。
- ・ 時間通り終わらない。
- ・ 先生のチェックに時間がかかった。

3) 実習期間中は忙しいと感じましたか？



4. 実習形態などについて感想を聞かせて下さい。

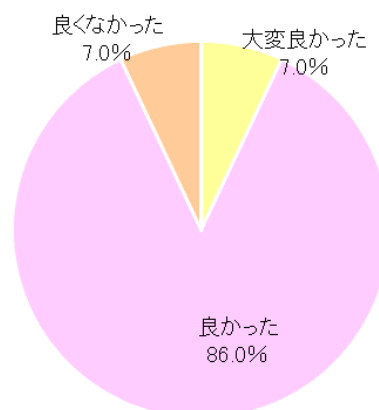
1) 配属、白枠混合方式の実習形態についてどのように感じましたか？



◆ 「良くなかった」・「全く良くなかった」と回答した方は、良くなかった点を具体的に書いてください。

- ・自己中心的な学生が、ケースを取っていくため良くないと思った。
- ・配属時期によって白枠の進み具合に差が出た。(特に有床、冠橋、インプラントなど手順を踏む必要がある科目)
- ・悪くはなかったけど配属の科は、その配属期間しか居れないので、外来でももう少し見学したい治療があってもできなくて残念でした。
- ・実習自体にほとんど関わることがなく、出欠確認がずさんであったため、まじめにやればやるほど無意味な実習だった。
- ・白枠だと進行が人それぞれになってしまうのが公平性に関しては微妙だと思った。
- ・さぼりたくなる。
- ・白枠科目の先生が配属期間について理解していなかった。
- ・混合だと自験患者の予約がとりにくい。
- ・班によって試験前が配属だったり、白枠だったりしてハンデがあった。
- ・配属の良さが分からない。白枠の人が配属より優先される時がある。
- ・インプラント科のアポがなかなか取れず、実習期間ギリギリまでケースが終わらなかった。配属の方が実習しやすいと感じた。

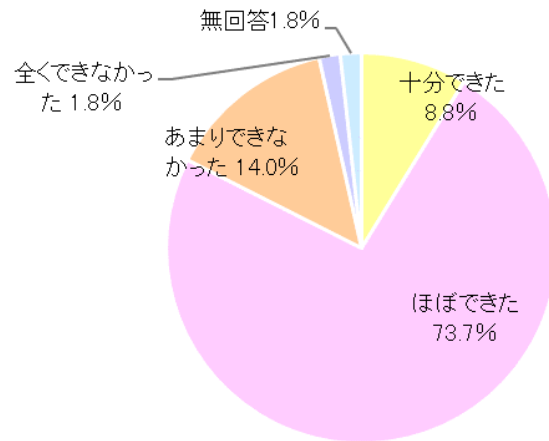
2) 1口腔単位の実習形態についてどのように感じましたか？



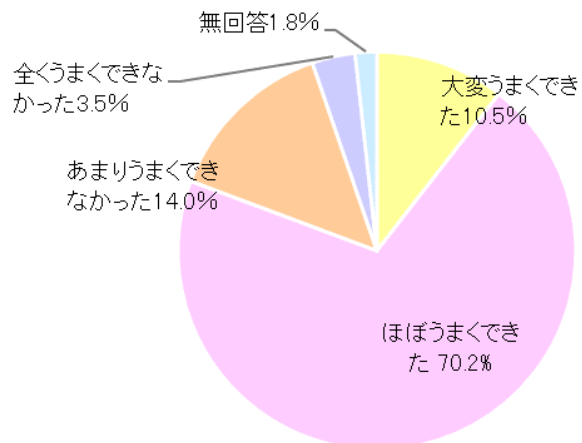
◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・わかっていない先生がいるので、全体で理解させてから行って欲しい。

3) 1 口腔単位の実習を実践できましたか？



4) アポイントの組み立てはうまくできましたか？



◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・先生によっては学生にひいきしている。
- ・ミニマム量と患者数が合っていないくて苦労した。科によってアポイントの取り方が異なるため、バランスよくスケジュールを組みたくても出来なかった。
- ・インプラントが埋まりにくかった。科目ごとに班が変わるのをやめてほしい。
- ・キャンセル、変更が多い。

5) 学生外来において患者1人に対して2名の学生が担当する体制について感想を聞かせてください。

- ・互いの学習につながったため良かったと思う。
- ・介助者を探す手間が省けて良かった。
- ・2人で診るためちょうどよかった。
- ・ペアがいると心強いと思った。
- ・良かった。(8人)
- ・1人が他のケースで埋まっている時に、もう1人が患者を担当できるときはとても助かった。
- ・上手く分担できたため良かった。
- ・2人で相談して行えるので良かった。
- ・学生が多かったため良かったと思う。
- ・1人の学生だと不安なので、2人で担当することは少し安心した。
- ・どちらかが臨機応変に対応できるので良かった。
- ・予定も組み立てやすく良かったと思う。
- ・1人当たりの負担は小さく良い。
- ・どちらか都合悪い時にどちらかが介助をつけてフォローできたりしたので、良かったと思う。
- ・意見交換ができてやりやすかった。
- ・分担出来て良いと思う。
- ・ケースを早く埋めることができた。
- ・1人で担当すると、学習面において負担が大きかったため、2人で良かった。
- ・学生の数が多かったため患者の数も多くはないため助かった。

- ・良いと思う。ただ、ソサエティと配属の班が異なると2人で治療できないので、そこはどうにかしてほしかった。
- ・最初はいいが、後半はやる、やらない実習科目はでてきてしまった。
- ・ペアと日程の調整をするのが難しかったが、ペアがいるからこそ協力することもできた。
- ・学生1人が患者を担当することで、もう1人の学生が患者についてあまり把握できていない場合があったため一概に良いとは言えなかった。
- ・ペアによってはかなり大変そうでした。
- ・2人で担当することによってお互いに助け合うことができるメリットはあるが、その反面ペアの人に任せきりで全くやらない人も出てくるデメリットがある。
- ・相談相手がいる環境はよかった。ペアとの負担の割合には差を感じた。

- ・いらぬ。やらないペアはやらないので。
- ・片方に負担が集中する場合があるので、1人に対して1人の学生の方が良いと思った。
- ・全く良くない。自験患者を片方治療する際もう一人が他の見学ケースなどに中座していると、中座していた方が見学ケースと自験ケース両方承認されるという不公平が生まれるから。
- ・実習班を統一した方が良いと思った。
- ・片方が治療を多くしなければいけない状態があったために、1人の負担が大きくなっていく。

- ・1人でやった方が効率が良い。2人でやると患者さんも混乱することがあった。
- ・学生2人で担当するのはあまり良くないと感じました。1人ずつ患者さんを担当しそれぞれが責任をもって実習を行う方が良いと思います。
- ・学生同士の都合が合わず、アポイントを取るのに苦労した。
- ・患者さんが多い。やらない人がいる。
- ・やめた方がいいと思う。もう1人の学生に逃げられたり、さぼられたりを当日にされた場合は何も対処できない。
- ・1人に負担が大きくなってダメだと思う。

6) 白桦実習時間は主にどこで勉強していましたか。また、白桦の実習時間の使い方を正直におしえてください。

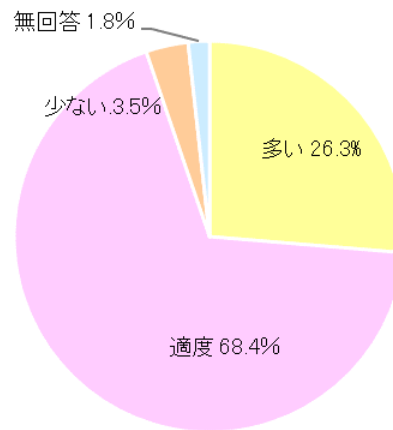
- ・ソサエティ 33人
- ・家 4人
- ・学校 3人
- ・学生ホール 3人
- ・ミーティングルーム 3人
- ・図書館 3人

白桦実習時間の使い方

- ・自分のしたい科目から勉強。
- ・ソサエティでレポート等をそれが終わり次第勉強していた。たまに買い物、帰宅して家事をしていた。
- ・ソサエティで自主学習した。白桦を有効活用できた。
- ・オーバーケースをやっていた。
- ・勉強していない。基本家で。
- ・ソサエティでレポートを書くことが多かった。
- ・勉強するか寝ていた。
- ・外来に出ている時間と休憩時間半々くらい。
- ・レポートや処置内容を書く時間にあてていた。
- ・眠っていた。
- ・介助やケースを埋めたりしていた。
- ・班員と話したり勉強をしていた。
- ・オーバーケースの実習。
- ・自習または仮眠（ソサエティ）。
- ・自験の準備、仮眠。
- ・レポート。
- ・電カルで患者情報の収集、自習。

5. リクアイアメントの量・内容について感想を聞かせて下さい。

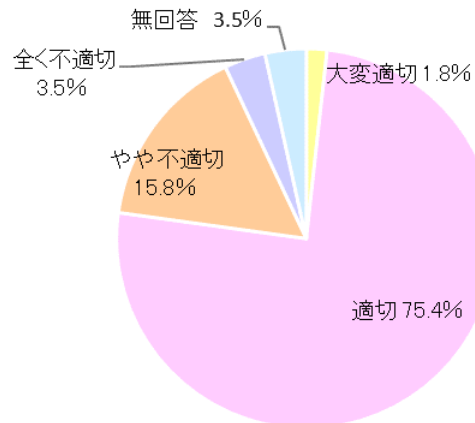
1) リクアイアメントの量（全科目を平均して）はどのように感じましたか？



◆リクアイアメントの量が多いと感じた科目があれば、科目名を書いてください。

- ・ 口腔外科 5人
- ・ 有床 5人
- ・ インプラント 4人
- ・ 矯正 3人
- ・ 冠橋 3人
- ・ 補綴、保存、う蝕、予防、全部 各1人

2) リクアイアメントの内容（全科目を平均して）はどのように感じましたか？



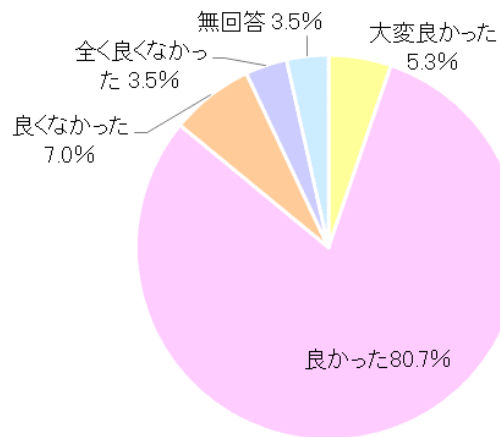
◆リクアイアメントの内容が不適切と感じた科目があれば、科目名と不適切な点を書いてください。

補綴 3人、矯正 4人、冠橋 1人、インプラント 4人、有床 1人

- ・ 補綴、矯正 … ケースが多すぎ。
- ・ 冠橋 … ケース表の順番に従って、とあったが、順番通りの方が少ない。
- ・ インプラント … アポのとり方。
- ・ インプラント … 1ケースを順に見学するより、2ケース以上順不同で見学した方がいいと思う。

- ・インプラント … 順番通りに見学するのが難しかった。
- ・補綴系 … 順番に見学をしないといけないなど制約が多かった。
- ・矯正 … 行動が遅い。
- ・矯正 … リクアイメントが不透明と感じました。
- ・予防でクリーニングをすると 10 点、保存でやるとその他のケースで 1 点。同じ内容なのに点が違うのが嫌だった。
- ・補綴全般 … 順番制にすることで見る症例が限られてくるので駄目だと思う。

6. ライターの指導についてどのように感じましたか？（実習全体を通して）



◆ライターの指導が熱心だと感じた科目名を書いて下さい。

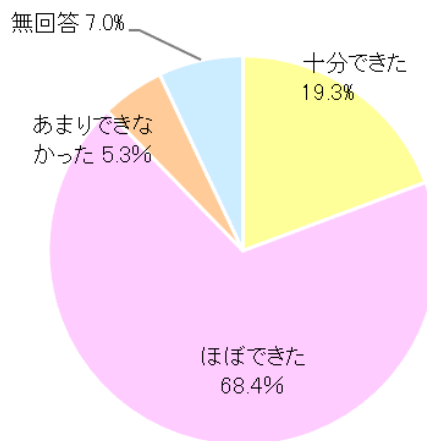
歯周 11人、放射線 10人、矯正 8人、補綴 6人、小児 4人、
有床 3人、摂食嚥下 2人、冠橋、麻酔、保存 各1人

◆指導が熱心だと感じたライターの名前を書いてください。（複数可）

高橋徳明先生 9人、
久保田先生、飯塚章子先生、中里茉那美先生 8人、
深澤先生、米澤先生、工藤先生 6人、
斉藤裕美子先生、横田先生 5人、
玉田先生、村井先生、鈴木啓太先生、水川先生 4人
野村先生、浅野先生 3人、
村上先生、飯塚康之先生、鬼原先生、長谷部先生、桑島先生 2人
古屋先生、小野寺先生、坂本先生、三浦先生、斉藤桂子先生、佐藤仁先生、島崎先生
間山先生、川井先生、岡田先生、小林先生、佐々木先生、中里文香先生、宮本先生、
角田先生、志賀先生、近藤先生、千葉先生、氏家先生 1人

7. 実習の成果について感想を聞かせて下さい。

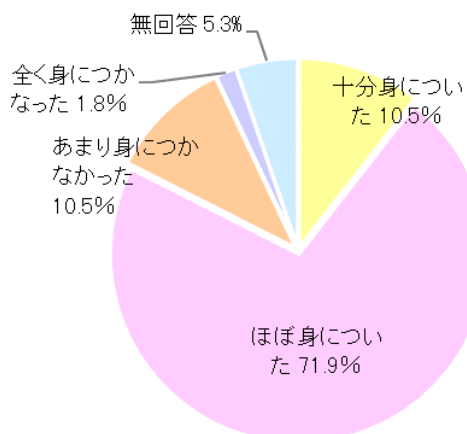
1) 見学だけでなく、実際の診療に参加できましたか？



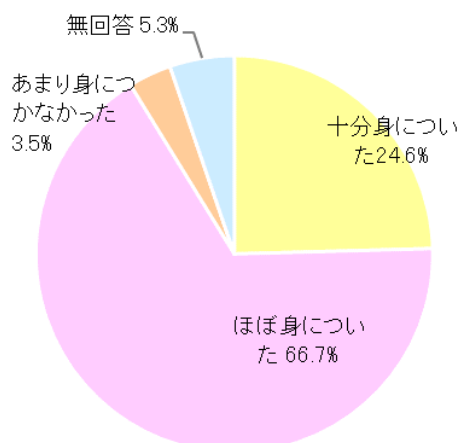
◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・保存がライターによって、ほぼ見学のみだった。

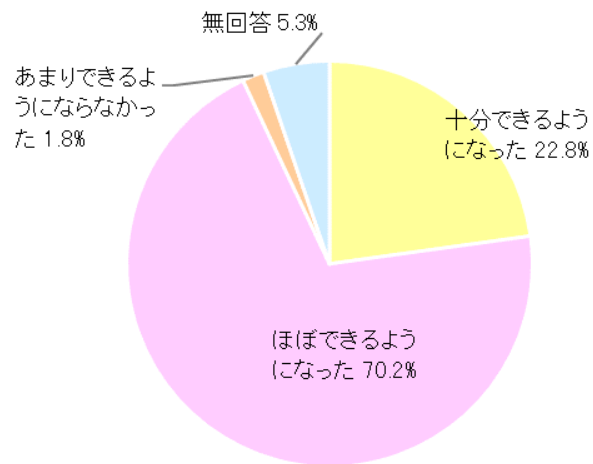
2) 歯科診療の基礎知識は身につきましたか？



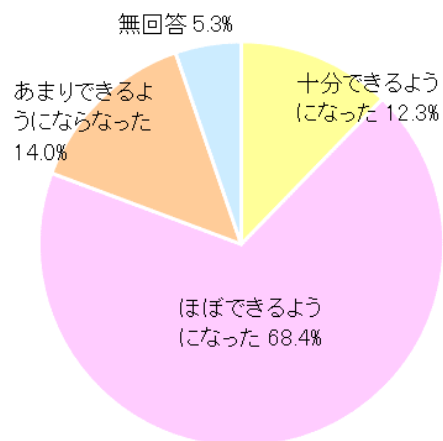
3) 患者さんへの対応は身につきましたか？



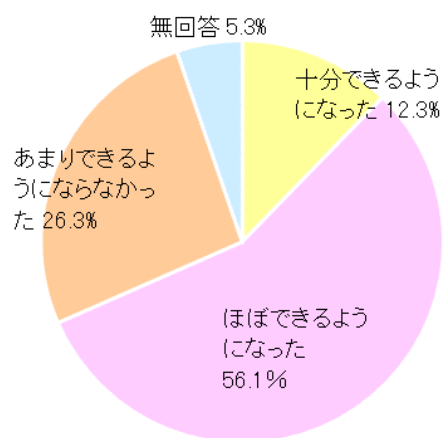
4) 医療面接をできるようになりましたか？



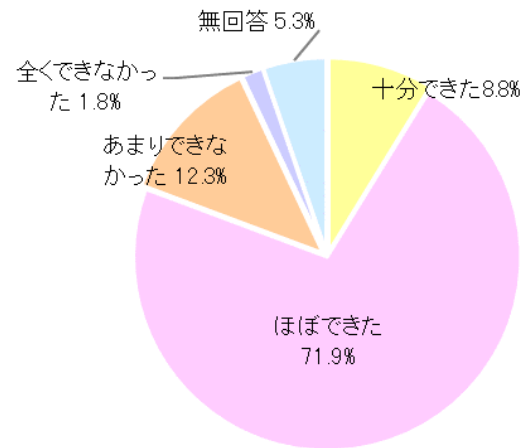
5) 診察をできるようになりましたか？



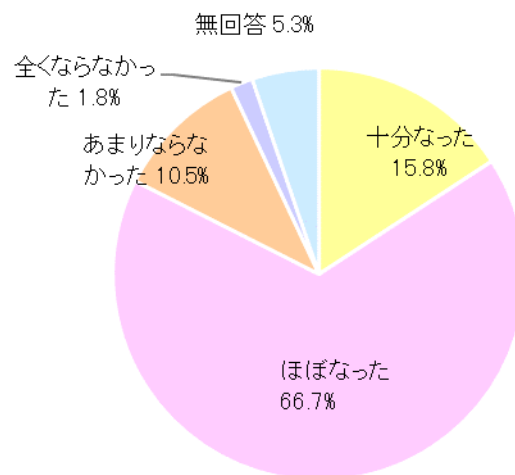
6) 診断できるようになりましたか？



7) 自分から問題を解決する姿勢ができましたか？

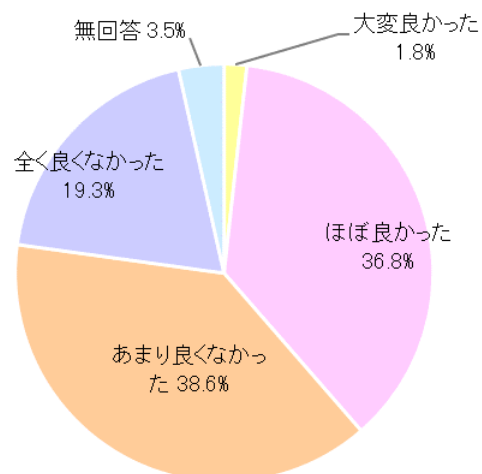


8) 将来の進路について考える参考になりましたか？



8. 出欠確認方法について感想を聞かせて下さい。

1) e-ログブックによる出欠確認はどうでしたか？



◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・実習機材であるため、大学側が用意するのが普通なのでは？と思われる。
- ・めんどくさい。
- ・通信制限が月末に来た時、外来でe-ログを開けなくて困った。
- ・その日ごとでスケジュールが違うので、もらい忘れやすかったです。
- ・先生を探している時間をもったいないと感じた。
- ・先生を待つ時間があり、結局遅くなる。
- ・先生の名前を順番に並べてほしい。
- ・先生が忙しいともらいにくい。
- ・打ち込み間違いで欠席になってしまう。
- ・先生の名前をあいうえお順にしてほしい。
- ・スマホを忘れたときが大変だった。
- ・紙媒体の方が楽だと感じた。
- ・先生が忙しい等で、承認がもらえず時間がかかる場面があった。
- ・まちがいで×になったりしてめんどくさい。はんこでいい。
- ・電波の悪い場所が多すぎるため、先生の手を煩わせてしまう。
- ・時間に間に合っても先生をみつけられなかったりと少し苦労しました。
- ・登校していても、先生とタイミングが合わず、登校がもらえないことがあった。登校・下校を間違っで登録してしまい、欠席になったことがあった。(1日で登校を2つもらってしまった)
- ・先生が少ない時、時間がかかる。下校時もらいにくい。
- ・下校時先生を見つけるのが大変。
- ・端末や通信、システムなどの不具合に左右されることが多少あるのがネック。
- ・時間がかかるため不便。
- ・繋がりにくい、先生が見つからない。
- ・電波の状況が悪い。
- ・CCCAに先生がギリギリに来ることが多かった。
- ・夕方、先生を探しに行くのが大変だった。タイムカードのような方式、あるいは事務など決まった場所で出席を取れるとラク。

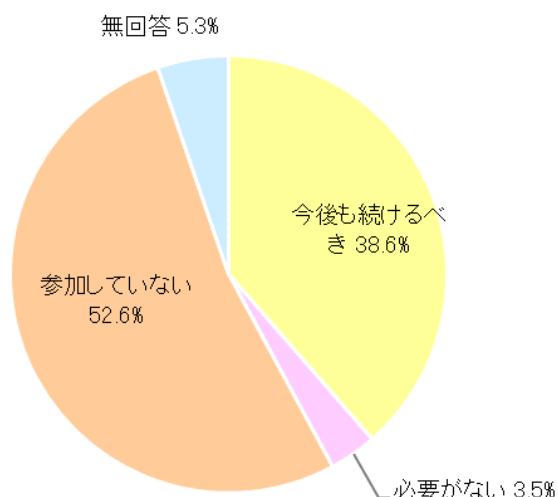
2) 出欠を1日2回チェックすることについてどうですか？

- | | | | |
|----------------------------------|-----|------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> このままでよい | 26人 | | |
| <input type="checkbox"/> 1日1回でよい | 29人 | その場合 | <input type="checkbox"/> 登校時のみでよい 23人 |
| | | | <input type="checkbox"/> 下校時のみでよい 6人 |
| | | | <input type="checkbox"/> 回答なし 26人 |

9. 臨床実習を通して、とくに興味を感じた分野を教えてください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 総合歯科学	2 人	<input type="checkbox"/> 歯科麻酔学	9 人
<input type="checkbox"/> 歯内治療学	9 人	<input type="checkbox"/> 内科学	1 人
<input type="checkbox"/> 歯周病学	16 人	<input type="checkbox"/> 予防歯科学	4 人
<input type="checkbox"/> 有床義歯補綴学	19 人	<input type="checkbox"/> 保存修復学	12 人
<input type="checkbox"/> 冠橋義歯補綴学	10 人	<input type="checkbox"/> 歯科矯正学	12 人
<input type="checkbox"/> 口腔インプラント学	4 人	<input type="checkbox"/> 歯科放射線学	7 人
<input type="checkbox"/> 摂食嚥下・口腔リハビリテーション学	15 人	<input type="checkbox"/> 障害者歯科学	1 人
<input type="checkbox"/> 口腔外科学	11 人	<input type="checkbox"/> 臨床薬理学	1 人
<input type="checkbox"/> 小児歯科学	10 人		

10. 高次臨床実習についてどのように感じましたか？

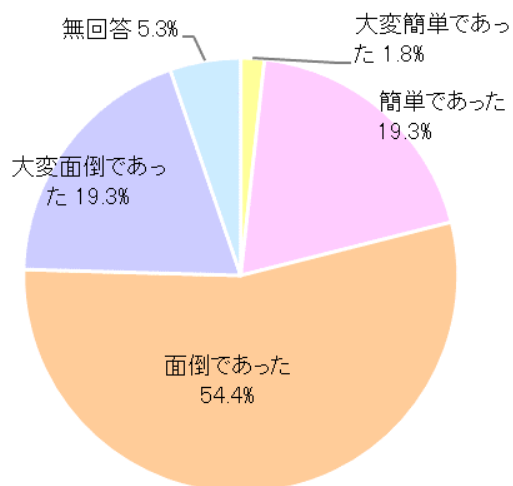


◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・可能であれば補助金を出してほしい。

11. e-ログブックについて感想を聞かせてください。

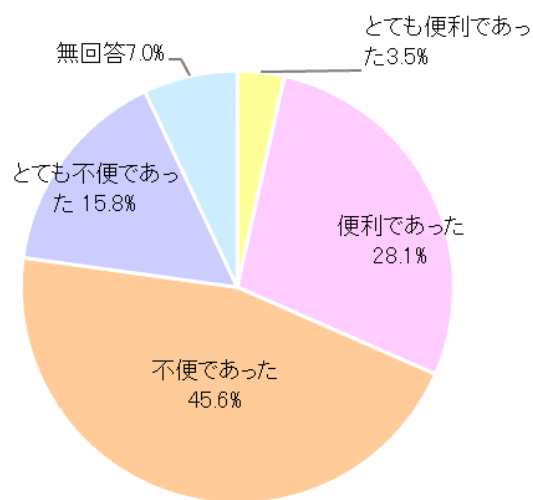
1) 操作方法についてどうでしたか？



◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・Wifi がつながってないのにネット出欠は非常におかしい。先生の項目も探すのが大変。
- ・差し戻しシステムがめんどくさい。
- ・接続が悪い時がある。
- ・自験か介助か見学かをいちいち確認しなきゃいけなかった点。
- ・紙媒体でいいのでは？
- ・先生の名前が検索できないのが不便。
- ・先生方も外来等で忙しい中、承認しなければならないので、大変面倒であった。
- ・サイトがよくおちる。
- ・辞められた先生の名前は消してほしい。

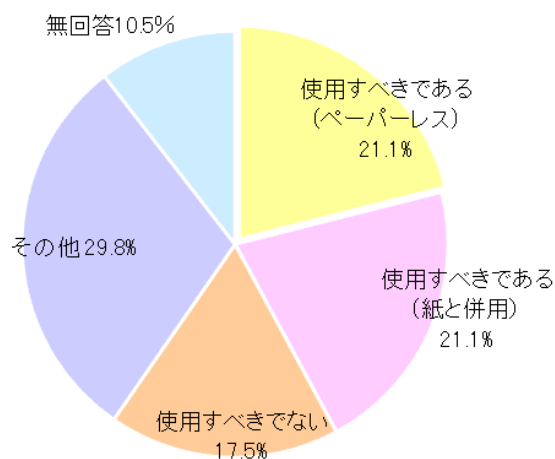
2) 機能や使用感はどうでしたか？



◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・そもそも個人のプライバシーが言われている中で、他人に携帯を渡すのはどうかと思う。
- ・名前が 50 音順でも科別でもないため探しにくい。また修正するのも面倒。
- ・色々と不都合が多かったが、無事終わられてよかった。
- ・自験、介助、見学に分けられているのがめんどろ。
- ・自験・介助・見学の 3 項目をまとめて 1 項目にしてほしい。
- ・申請する時に、自験なのか介助なのか見学なのか分からない。
- ・システムを理解するまでがややこしい。
- ・獲得しているミニマムが簡単に確認できる点は良かった。
- ・つながりにくい。おちやすい。
- ・重くてほぼ見れない。
- ・サイトが重いことがある。承認したのに点数が入らないことがある。

3) 次年度以降の e-ログブック使用について



◆具体的な意見があれば書いてください。

- ・ネット出席にこだわるなら、先生 1 人 1 人に QR コードを持たせ、学生に読み取らせて出席にすればよいのではないか。
- ・紙媒体では必要ない。
- ・紙媒体の方が楽だと感じた。
- ・完全触るのであればどちらでもよいと思う。
- ・承認してもらったつもりで、もらえてなかったことが何度かあった。自分が何が終わって終わっていないのか、確認しづらい。紙媒体が一番分かりやすい。確実。

4) e-ログブック使用しての感想や意見を聞かせてください。

- ・速度制限があると遅くなるため、面倒であった。
- ・先生の名前を検索出来たらラク。
- ・非常に使いづらい。先生を探すためだけに学校に残ることもあった。最悪のシステム。
- ・e-ログのみではごまかして承認されることがありうるので、できるだけケース表＋e-ログで行うべきである。
- ・たまにサーバーが落ちたりする。
- ・Wifi の使用とかネット環境が悪い時につながらなくなった。
- ・検印票と併用するのは意味が不明。
- ・×になっていたりしてもう一度先生の所へ行くと嫌な顔をされて、こっちも嫌だ。
- ・e-ログブックとペーパーを併用するのは効率が悪いと感じた。
- ・大学の電波が悪い。学生用の Wifi がほしい。
- ・良いと思います。
- ・介助か自験かポイント入力する際に分かりやすくしてほしい。
- ・とてもよくてわかりやすかった。
- ・取消が難しかった。
- ・とても使いにくかった。

- ・不便であった。
- ・不便である反面、便利な部分もあったので、一概に悪いとは言えなかった。
- ・ズルをしてケースの承認をもらう人がいた。先生を探すのが大変。
- ・めんどくさい。

12. 臨床実習に関する感想や意見を聞かせて下さい。

- ・教員による一部の学生に対しての負担が見受けられ、面を貸してもらいたいと思う時もあった。勉強にならない5年生の実習であった。
- ・ケープレは3回もいらない。それよりだったら勉強したい。1回でよい。
- ・患者の取り合いが起きたりして、非常に大変だった。正直ケープレは時間を取られて勉強やレポートの時間がなくなって非常につまらなかった。ケープレを行うならば、まず大まかな流れや行うことを教えるべき。何も知らぬままに前年度をマネしているといわれても、何故その項目を行うのかもわからずケープレに取り掛かるのは無駄だと思う。
- ・ペアシステムであったため、自験の患者を診療しているときに、別の見学などが入ったとき、見学に行った人は「自験+見学ケース」を得られるのに対し、自験を行った人は「自験」のみのケースを承認されるという意味不明で不公平なものであった。
また、どの科も担当の先生のケースのみにしか入ることができなかつたので、担当の先生に嫌われたとき、ケースの承認をされない嫌がらせを受けた。本当に最悪のシステムであった。
ケースプレゼンテーションが個人ではなく、グループであったので、全く何もしない人が大半であったのに、同じ評価になるのが本当に腹が立つので、ケースプレゼンテーションをなくすか、個人で行うようにしてほしい。
- ・実際に目で見ると、国家試験対策にもなるので貴重な体験だった。
- ・インプラント、Cr.Br など、順番通りに見学するのが大変だった。
- ・外来に立つことでしか学ぶことのできない事を学ぶことができ、とても貴重な体験をすることができました。
- ・ライター間の連携が無い面があって、学生が連絡係になるのは改善してほしいと思います。
- ・ライターによっては、基準の違いによりハンコ、ケースの承認に差がありましたが、自分の為になると思い、出席もケースもがんばりました。
- ・実際に臨床現場で行うことの大変さや難しさを学んだ。
- ・楽しかったです。
- ・口外の一部の先生は生徒に実習をやらせる気が無い。話しかけただけで何も言っていないのに「ムリ」と言われます。医療面接で時間がかかるとうしろで舌打ち、びんぼうゆすりをしてくる。そのわりに受付の女性とおしゃべりを楽しそうにしている。その時に話かけるとキレる。
- ・実習はいいと思うのですが、e-ログブックなどのシステムが使いにくく実習しにくかったです。
- ・貴重な経験がたくさんできた1年でした。
- ・実際に治療に参加することで多くのことを学びました。ありがとうございました。今後の進路を決めるうえでも参考にしていきたい。
- ・1年間多くのことを学び、歯科医師としての自覚が増した。ありがとうございました。

- ・毎日やっている先生方と違い、学生は数回しか行う機会が無いことを知っているのにもかかわらず、あまりに先生方がいろいろ知っていることを前提としているため、理不尽さを感じるが多かった。
- ・患者さんとの会話の重要性を改めて確認した。
- ・治療の流れについて理解を深められたことがテストに直結した。
- ・6年生の教室とかにマスクや消毒を置いてほしいです。
- ・決まり事を守っている人が損をすることの無いようにしてほしい。
- ・いろいろな症例に実際に参加できて学ぶことができて良かった。特に CCCA のアポにはいろいろな経験をさせてもらい、とても有意義な実習だった。
- ・大変だと思うことが多かったが、無事に終わられてよかった。
- ・学ぶ姿勢、患者さんとのコミュニケーションをとる中で、自主性、責任感を持つことができ、客観的に自分を見ることができるようになった。良い内容だった。